

第90回埼玉県駅伝競走大会開催要項 (一般男子、市町村男子、高校男子、一般・高校女子の部)

1 主 催

埼玉県駅伝競走大会実行委員会

(埼玉県、埼玉県教育委員会、公益財団法人埼玉県スポーツ協会、一般財団法人埼玉陸上競技協会、埼玉県学校体育協会、読売新聞東京本社さいたま支局、さいたま市、上尾市教育委員会、桶川市教育委員会、北本市教育委員会、鴻巣市、鴻巣市教育委員会、行田市教育委員会、熊谷市、熊谷市教育委員会)

2 主 管

一般財団法人埼玉陸上競技協会、埼玉県駅伝競走大会実行委員会

3 協 力

埼玉県警察、通過市スポーツ(体育)協会、通過市スポーツ推進委員連絡協議会、通過市交通指導員、国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所、JR東日本大宮支社、東京電力パワーグリッド株式会社熊谷支社、たけうちクリニック、片倉工業株式会社コクーンシティ、埼玉ダイハツ販売株式会社熊谷南店、社会福祉法人埼玉慈恵会埼玉慈恵病院、埼玉県立循環器・呼吸器病センター

4 後 援

テレ玉、FM NACK 5、埼玉県公園緑地協会、J:COM

5 特別協賛

埼玉県民共済生活協同組合

6 協 賛

本田技研工業株式会社埼玉製作所、株式会社伊藤園、埼玉縣信用金庫、埼玉県農業協同組合中央会、株式会社しまむら、新電元工業株式会社、マクドナルドフランチャイジー株式会社豊昇、株式会社丸幸、株式会社ファイブイズホーム、立正大学、埼玉医科大学、城西大学、駿河台大学、聖学院大学、日本薬科大学、武蔵丘短期大学、武蔵野学院大学、イオンモール上尾、株式会社学研教育みらい、有限会社クマガヤスポーツ、株式会社クレマーージャパン、株式会社大修館書店、武田レッグウェア株式会社、株式会社東光高岳、長谷川体育施設株式会社、株式会社花彩、松勘工業株式会社、マメトラ農機株式会社、マレリ株式会社、ミズノ株式会社関東支社

7 期 日

令和5年2月5日(日) 小雨・小雪決行

※新型コロナウイルス感染症の状況や道路状況等により中止とする場合がある。

8 代表者会議・閉会式

(1) 代表者会議・・・令和5年1月16日(月) 15時～ スポーツ総合センター講堂

(2) 閉会式・・・・・・令和5年2月 5日(日) 12時 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場前にぎわい広場
(新型コロナウイルス感染症の状況により、規模縮小、中止の場合がある。)

※ 開会式は、実施しない。(代表者会議時に優勝杯返還とレプリカの授与を行う。)

9 参加部門と出場チーム数の制限(目安)

第1部 一般男子の部	30チーム	} 合計 130チーム 以内とする。
第2部 市町村男子の部	30チーム	
第3部 高校男子の部	40チーム	
第4部 一般・高校女子の部	30チーム	

※ 上限の130チームを超えた場合は、抽選のうえ決定する。

10 走路及び区間

第1部（一般男子の部）
 第2部（市町村男子の部）
 第3部（高校男子の部）

共通： 距離 40.695km 出発時刻 8:30
 受付 7:10～7:40

出発点		さいたま新都心駅前		
区間		距離 (km)	中継所及び決勝点	通過予定時刻
1区	さいたま新都心駅前～上尾駅前	9.695	上尾駅前	8:58～9:09
2区	上尾駅前～桶川市役所入口付近	4.3	桶川市役所入口付近	9:10～9:28
3区	桶川市役所入口付近～鴻巣駅入口	7.8	鴻巣駅入口	9:33～10:02
4区	鴻巣駅入口～北鴻巣駅入口	3.9	北鴻巣駅入口	9:47～10:10
5区	北鴻巣駅入口～熊谷女子高校前	10.5	熊谷女子高校前	10:20～10:51
6区	熊谷女子高校前～熊谷スポーツ文化公園	4.5	熊谷スポーツ文化公園	10:38～11:00

第4部（一般・高校女子の部） 距離 19km 出発時刻 9:30
 受付 8:20～8:40

出発点		鴻巣駅東口付近（エルミこうのす横）		
区間		距離 (km)	中継所及び決勝点	通過予定時刻
1区	鴻巣駅東口付近（エルミこうのす横）～北鴻巣駅入口	4.0	北鴻巣駅入口	9:43～9:50
2区	北鴻巣駅入口～吹上駅入口	3.7	吹上駅入口	9:55～10:09
3区	吹上駅入口～行田駅付近	1.4	行田駅付近	10:00～10:15
4区	行田駅付近～熊谷女子高校前	5.4	熊谷女子高校前	10:19～10:41
5区	熊谷女子高校前～熊谷スポーツ文化公園	4.5	熊谷スポーツ文化公園	10:40～11:00

※今年度は、熊谷スポーツ文化公園内の陸上競技場等が改修工事のため、第1部～第4部までのフィニッシュ地点を陸上競技場前のにぎわい広場に設定する。その関係で、最終区間を6kmから4.5kmに変更にする。

11 参加料

高校の部 10,000円
 一般の部 20,000円（保険料を含む）
 市町村の部 20,000円（保険料を含む）

※高校の部においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度を活用する。

※原則として一度納入された参加料は返還しない。

12 チーム編成

1チームのメンバーは、以下のとおりとする。

「男子」 監督1名、競技者6名、補欠3名 合計10名

「女子」 監督1名、競技者5名、補欠3名 合計9名

13 参加資格

(1) 第1部（一般男子の部）

（一財）埼玉陸上競技協会に登録している実業団（官公庁、会社、事業所）、競技クラブ、大学単位で編成したチームとする。ただし、大学については、上記に係わらず、埼玉県内にあって、関東学生陸上競技連盟登録の大学チームも参加資格を有する。

参加申込みに当たっては、各登録団体名で申込み、選手についてはその所属選手とする。その際、埼玉陸上競技協会に登録している選手は埼玉県内在住または在勤・在学でなくても参加資格を有する。埼玉陸上競技協会に登録していない選手を起用する場合は、埼玉県内在住または在勤・在学の選手とする。

(2) 第2部（市町村男子の部）

（一財）埼玉陸上競技協会に登録している市町村単位の走友会等又は、市町村スポーツ（体育）協会単位で編成したチームとする。

参加申込みに当たっては、各登録団体名で申込み、選手についてはその所属選手とする。その際、埼玉陸上競技協会に登録している選手は埼玉県内在住または在勤・在学でなくても参加資格を有する。埼玉陸上競技協会に登録していない選手を起用する場合は、埼玉県内在住または在勤・在学の選手とする。また、チーム名に市町村名が入っていないチームに関しては、市町村名をチーム名の後に明記するものとする。

(3) 第3部（高校男子の部）

埼玉県内の同一学校生徒をもって編成したチームとする。ただし、参加校が多い場合は、参加を1校1チームに制限する場合がある。また、チームの人数が不足して1校1チームとして出場できない場合は、近隣高校(同一地区)・定時制との混成・混合チームとして出場できるがオープン参加とし、個人記録は成績として認める。

(4) 第4部（一般・高校女子の部）

① 高校は埼玉県内の同一学校生徒をもって編成したチームとする。ただし、参加校が多い場合は、参加を1校1チームに制限する場合がある。また、チームの人数が不足して1校1チームとして出場できない場合は、近隣高校(同一地区)・定時制との混成・混合チームとして出場できるがオープン参加とし、個人記録は成績として認める。

② 一般は、（一財）埼玉陸上競技協会に登録している実業団（官公庁、会社、事業所）、競技クラブ、大学単位で編成したチームとする。ただし、大学については、上記に係わらず、埼玉県内にあって、関東学生陸上競技連盟登録の大学チームも参加資格を有する。

参加申込みに当たっては、各登録団体名で申込み、選手についてはその所属選手とする。その際、埼玉陸上競技協会に登録している選手は埼玉県内在住または在勤・在学でなくても参加資格を有する。埼玉陸上競技協会に登録していない選手を起用する場合は、埼玉県内在住または在勤・在学の選手とする。

※上記の参加資格要件を満たしていることを確認の上、参加申込みすること。違反のあったチームについては、次年度の出場を認めない場合もある。

※（一財）埼玉陸上競技協会に未登録の競技者を起用する場合についても、追加登録及び登録料納入は必要ない。

※「在住」とは、埼玉県内に住民票があることとする。

※一人の選手が複数のチームに登録することはできない。

14 競技規程

(1) 本大会は、2022年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び同駅伝競走規準並びに本大会要項の競技規程により行う。

(2) 日本陸上競技連盟、埼玉陸上競技協会のガイダンス等に沿い、感染症防止対策を十分に行いながら開催する。

- (3) 第1区より第6区(女子は第5区)のオーダー表は、大会当日の令和5年2月5日(日)に男女それぞれ各出発点受付に提出すること。なお、オーダー提出後の競技者変更は認めない。
- (4) アスリートビブスは、選手に2枚ずつ配布する。胸と背につける。
- (5) 引き継ぎには「タスキ」を用いる。
- (6) 競走には伴走、飲食物の補給、その他の助力は一切認めない。一般車両にまぎれて競技者に伴走・応援したと認められた場合は、そのチームを失格とする。
- (7) スタート時点におけるコース順は前年度大会の結果をもとに決定する。
ただし、高校の部は、令和4年度全国高等学校駅伝競走大会県予選会の結果をもとに決定する。
- (8) スタート地点、中継点、走路、フィニッシュラインは別紙コース図による。
- (9) 競技の運営上、各中継所において男子の先頭より15分経過した場合、繰り上げスタートとする。その際、白色タスキを肩に掛けて発走する。白色タスキは、主催者が用意する。
- (10) 高校の部参加チームにおいては、必ず、教員及び校長が顧問を命じた部活動指導員※1が生徒を引率し、顧問は当日の競技役員を兼ね、大会運営に協力すること。
(※1 → 部活動指導員とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者)
- (11) 選手はチーム統一のユニフォームで競技すること。
- (12) その他については競技上の注意事項を厳守すること。

15 表彰

- (1) 競技者、補欠及び監督に参加賞を授与する。
- (2) 各部優勝チームには優勝杯(持ち回り)、楯、賞状及びメダルを、2位から8位までは賞状及びメダルを授与する。前年度優勝チームにはレプリカを授与する。
- (3) 区間賞獲得者には賞状及びメダルを、区間新記録樹立者には賞状及び楯を授与する。
- (4) 優勝チームの監督に優勝監督賞を授与する。
- (5) 第89回大会までに10回以上出場した競技者・監督は功労者として楯を授与する。該当者は、功労者申請書(様式2)によって、令和4年11月17日(木)までに埼玉県県民生活部スポーツ振興課内埼玉県駅伝競走大会実行委員会事務局あてに提出する。
※功労者申請書(様式2)は、埼玉県ホームページ スポナビ!サイタマ!のサイトにある。
サイトアドレス <https://www.pref.saitama.lg.jp/spo-navi/approach/ken-ekiden.html>
- (6) 閉会式において、該当するチーム、個人に対して表彰を行う。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況により規模縮小、中止の場合がある。中止の場合、該当するチーム、個人は大会本部にて表彰物を受け取る。

16 申込方法

- (1) 所定の申込様式(エクセルデータ)を埼玉県ホームページ 埼玉県駅伝競走大会のサイトまたは埼玉県陸上競技協会のホームページから取り出し、必要事項を入力シートに入力後、データを電子メールで下記メールアドレスに送付する。また、令和5年1月16日(月)の代表者会議時に申込書(様式1)に押印(高等学校においては学校長職印)したものを、持参する。
※申込締切後、出場チームを決定し、令和4年11月28日(月)までに「出場許可・不許可決定通知」を各チーム代表者へ通知する。
※出場を許可されたチームは、参加料を令和4年12月9日(金)までに下記口座へ振り込むこと。
※代表者は競技者の健康について十分留意し、あらかじめ健康診断を実施しておくこと。
※選手変更は、令和5年1月16日(月)の代表者会議時まで認める。手続きの詳細については、「出場許可決定通知」にて連絡する。
- (2) 申込開始日 令和4年 9月27日(火)
- (3) 申込締切日 令和4年11月21日(月)

(4) 申 込 先 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1
埼玉県県民生活部スポーツ振興課内
埼玉県駅伝競走大会実行委員会事務局
TEL 048-830-6953
FAX 048-830-4967
電子メール a6940-04@pref.saitama.lg.jp

埼玉県ホームページ スポナビ!サイタマ!内埼玉県駅伝競走大会のサイトアドレス https://www.pref.saitama.lg.jp/spo-navi/approach/ken-ekiden.html 埼玉県陸上競技協会ホームページ サイトアドレス http://sairiku.net/xoops/modules/youkou/

振込先 埼玉りそな銀行県庁支店 普通預金 口座番号 4166658 口座名義 埼玉県駅伝競走大会実行委員会 会長 大野 元裕 ※ チーム名が分かるように振込み手続きを行うこと。
--

17 代表者会議

日 時 令和5年1月16日(月) 15時00分～

場 所 スポーツ総合センター 講堂

※代表者会議において、優勝杯返還とレプリカの授与を行う。

※本会議は、競技規程、その他細部について指示するので、一般・市町村の部は代表者、高校の部は担当教員(顧問)が出席すること。出席できない場合は、必ず代理の者が出席すること。

会議に無断で欠席した場合は出場を取り消すことがある。

また、出場選手の変更も併せて行う。

18 大会中止の連絡方法

荒天又は前日までの積雪等で大会開催が危ぶまれる場合は、自動音声案内システムによって、各自、開催有無を確認すること。なお、自動音声案内システムの間合わせ先及び利用時間等については、代表者会議時に連絡する。

19 個人情報の取り扱い

当実行委員会は、個人情報に関する法令を遵守し、埼玉県個人情報保護条例に基づき、取得した個人情報について適正に取り扱う。

当実行委員会が取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラムの編成及び作成・報道発表・記録発表、その他競技運営及び競技などの必要な連絡に利用するとともに、埼玉マラソングランドスラム連絡協議会事務局へも提供する。

20 肖像権に関する取り扱い

当実行委員会及び同委員会が認めた報道機関等が撮影した写真は、ホームページ、報告書、展示会、新聞及び雑誌等で公開されることがある。

同様に、同委員会が認めた報道機関等が、撮影した映像が中継または録画放送されることがある。また、DVD等に編集され、配布されることがある。

21 その他

- (1) 本大会は、埼玉マラソングランドスラム連絡協議会の加盟大会である。加盟大会の参加実績に応じた「グランドスラム認定」の対象となる。
〈埼玉マラソングランドスラム連絡協議会HP〉
<http://www.pref.saitama.lg.jp/spo-navi/approach/marathongrandslam.html>
- (2) 当大会でのドローン（無人飛行機）の持込・操作・飛行等は、安全管理のため一切禁止とする。

22 連絡先

〒330-9301

さいたま市浦和区高砂3-15-1

埼玉県県民生活部スポーツ振興課内

埼玉県駅伝競走大会実行委員会事務局

担 当 尾崎 孝之・鷺森 智子

坂田 俊行・原中 祐明

TEL 048-830-6953

FAX 048-830-4967